

## 新しい司法書士像を求めて

# ザ・フォーラム

《季刊》2000.7 No.43

### 発行

司法書士・行政書士  
丹羽正夫事務所

〒461-0017  
名古屋市東区東外堀町32  
番地 鈴木ビル4F  
TEL 052-962-9693  
FAX 052-962-9633

登記・法律問題など、  
お困りのことがござい  
ましたら、お気軽にご  
相談ください。



## 心の栄養

司法書士 丹 羽 正 夫

一 はじめに

一九九〇年頃から、「物から心へ」「生涯学習社会」など精神的豊かさを追求する方向が社会の潮流になりつつあるようですが、産業構造改革・規制緩和・インターネットを核とするIT革命などに伴い急速に変化しつつあります。経済システムの急変に伴い、政治・社会のシステムも揺れ動いています。

しかし、すべての社会経済システムは、人の幸せになる方向で構築されることが必要です。人の幸せについて考えると、社会的見地からは、平和・安全・文化的で衣食住が足りればよいという見方もできますが、個人レベルでは、各人多様であり、貧しく病氣でも幸せはあり、また、豊かで健康でも不幸せがあり、結局、「足るを知り、精神的に豊かな生活をしているかどうかにかかっている」ともいえると思います。

精神的に豊かであるとは、心の栄養状態がよいことであると言えます。中高年男性の自殺急増、貧しいネバールの子の目が輝き、豊かな日本の子の目に輝きがないなど、今日起きている社会現象

を眺めてみると、一般的には、心の栄養が足りないと思われるを得ません。

### 二 心の栄養をとる方法

人それぞれですが、好きなことをする自由、何もない自由、非日常的な行動・思考・場所的体験などを通じて、心身のダメージを回復し、明るく活力ある人生を送るさまざまな行為があります。具体的には、次のような栄養剤が想定できます。

① 人間関係（家族・友人・恋人・職場の同僚・取引先・各種グループの仲間など）

故板垣退助氏が「樂しみを共にした者でなければ、苦しみを共にできない」という言葉を残しています。樂しみを共にすることにより、人生に鮮やかな彩りを添える。

② 文化（美術・音楽・文学・歴史・哲学・書茶華道・庭園・写真・碁碁・将棋・食など）

ときめき・感動・創造力・真善美の探求・情操教育・喜びなど人にとって不可欠。

③ 自然・動植物とのふれあい生きる基盤・感動・癒し・共生の喜び。

④ スポーツ・汗をかき・健康・心身の鍛錬。

友好関係・感動・興奮・感激を得る。